



とくていいりょうひ していなんびょう じよせいじぎょうたいしょうしゃ き そ ちょうさひょう
特定医療費（指定難病）助成事業対象者基礎調査票

点字 1 頁中段

（お答えいただく前に）

○ この調査票は、できるだけ患者ご本人がお書きください。

しせつにゆうしょ にゆういんちゅう ほんにん か
施設入所や入院中のため、ご本人がお書きになれないときは、ご本人
い し そんちょう かぞく かた ほんにん か
の意思を尊重して、ご家族の方などがご本人に代わってお書きください。

○ この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。

○ お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

○ この調査は令和元年 1 2 月 1 日現在の状況でお答えください。

点字 2 頁中段

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

◇ 指定難病・医療に関すること

おおさかしほけんじょ かんりか たんとう
大阪市保健所 管理課（担当：〇〇）

でんわ 電話 0 6 - 6 6 4 7 - 0 9 2 3 ファックス 0 6 - 6 6 4 7 - 0 8 0 3

◇ 障がい福祉サービスに関すること

おおさか し ふくし きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ぶくし か たんとう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課（担当：〇〇・〇〇）

でんわ 電話 0 6 - 6 2 0 8 - 8 0 7 1 ファックス 0 6 - 6 2 0 2 - 6 9 6 2

この調査票で「あなた」とは、指定難病の患者さんご自身のことです

「病気」とは、あなたの特定医療費（指定難病）受給者証に

書かれている疾病のことです

(はじめに)

点字3頁中段

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 患者さんご自身で記入する
2. 患者さんに聞きながら、家族の方などが記入する
3. 患者さんの意向を 考えながら（想像しながら）、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

現在施設に入所されている方は、入所前に住まれていた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 指定難病以外であなたの障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい |
| 3. 精神障がい | 4. 発達障がい ※1 |
| 5. 高次脳機能障がい ※2 | 6. 該当なし |

※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。

※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見れる状態を言います。

問5 あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障がい者手帳1級
2. 身体障がい者手帳2級
3. 身体障がい者手帳3級
4. 身体障がい者手帳4級
5. 身体障がい者手帳5級
6. 身体障がい者手帳6級
7. 療育手帳A
8. 療育手帳B1
9. 療育手帳B2
10. 精神障がい者保健福祉手帳1級
11. 精神障がい者保健福祉手帳2級
12. 精神障がい者保健福祉手帳3級

13. ^も持っていない

点字 10 頁上段

問 6 ^{しんたいしょう}身体障がい者^{しやてちょう}手帳^もをお持ちの方^{かた}におたずねします。

あなたの^{しょう}障がい^{しゅるい}の種類^{ぶい}（部位）^{つぎ}は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ^{しかくしょう}視覚障がい（^め目が^{ふじゆう}不自由）
2. ^{ちょうかくしょう}聴覚障がい・^{へいこう}平衡機能^き障がい（^{みみ}耳が^{ふじゆう}不自由）
3. ^{おんせい}音声・^{げんご}言語・^{きのうしょう}そしゃく機能障がい（^{こえ}声が出ない、^でものがかめない）
4. ^{したいふじゆう}肢体不自由（^て手や^{あし}足が^{ふじゆう}不自由）
5. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{しんぞう}心臓）
6. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{じんぞう}腎臓）
7. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{こきゅうき}呼吸器）
8. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{また}ぼうこう又は^{ちよくちよう}直腸）
9. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{しょうちよう}小腸）
10. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{めんえき}免疫機能^き障がい）
11. ^{ないぶしょう}内部障がい（^{かんぞう}肝臓）

点字 11 頁中段

問 7 あなたが^{しょう}障がい者^{しやてちょう}手帳^{しゅとく}を取得したのは、^{なんさい}何歳ごろですか。

次の ^かにお書きください。

^{さい}歳ごろ

点字 11 頁下段

問 8 あなたの^{しょう}障がい^{しえんくぶん}支援区分（※）^{つぎ}は次のうちどれですか。

あてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

1. ^{くぶん}区分 1
2. ^{くぶん}区分 2
3. ^{くぶん}区分 3
4. ^{くぶん}区分 4
5. ^{くぶん}区分 5
6. ^{くぶん}区分 6
7. ^{しんせい}申請をしたが^{ひがいたう}非該当だった
8. ^{しんせい}申請はしていない（^{つぎ}次のあてはまる番号にも○をつけてください）
（1）^{しえんくぶん}支援区分は知っている （2）^{しえんくぶん}支援区分がわからない

※ ^{しょう}障がい^{しえんくぶん}支援区分・・・^{しょう}障がい^{ふくし}福祉サービス^{りよう}を利用するにあたって、^{しょう}障がいの^{たよう}多様な^{とくせい}特性^たその他^{しんしん}心身の^{じょうたい}状態^{おう}に応じて^{ひつよう}必要とされる^{ひょうじゆんてき}標準的^{しえん}な^{どあい}支援^{そうごうてき}の^{あらわ}度合^{くぶん}を^い総合的に表す区分を言います。

問9 あなたが得^えている主^{おも}な収^{しゅう}入^{にゅう}は、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 給^{きゅう}料^{りょう}・報^{ほう}酬^{しゅう}（一^い般^{ぱん}企^き業^{ぎょう}・特^{とく}例^{れい}子^こ会^{かい}社^{しゃ}など）
2. 事^じ業^{ぎょう}収^{しゅう}入^{にゅう}（自^じ営^{えい}業^{ぎょう}など）
3. パート・アルバイト
4. 福^{ふく}祉^{してき}的^{てき}就^{しゅう}労^{らう}による収^{しゅう}入^{にゅう}（就^{しゅう}労^{らう}継^{けい}続^{そく}支^し援^{えん}A^が型^た・B^{びー}型^がなど^の通^{つう}所^{しょ}施^せ設^つの作^さ業^{ぎょう}
工^{こう}賃^{ちん}など）
5. 年^{ねん}金^{きん}・手^て当^{あて}
6. 生^{せい}活^{かつ}保^ほ護^ご費^ひ
7. 財^{ざい}産^{さん}収^{しゅう}入^{にゅう}（家^や賃^{ちん}や利^り子^し収^{しゅう}入^{にゅう}など）
8. 親^{しん}族^{ぞく}の扶^ふ養^{よう}または援^{えん}助^{じょ}
9. その他（）

2 あなたの^{びょうき}病気についておたずねします。

「病名^{びょうめい}」とは、あなたの^{とくていいりょうひ}特定医療費（^{していなんびょう}指定難病）^{じゅきゅうしゃしょう}受給者証に書かれている^{しつぺい}疾病のこ
とです。

問10 医師^{いし}からあなたの^{びょうめい}病名を初めて^{はじ}告げられたのは（^{しんだん}診断されたのは）何^{なんさいごろ}歳頃です
か。（1^{さいみまん}歳未満の場合は0^{さい}歳とご^{きにゅう}記入ください。）

さい
歳ごろ

問11 あなたが^{もち}お持ちの^{とくていいりょうひ}特定医療費（^{していなんびょう}指定難病）^{じゅきゅうしゃしょう}受給者証では、^{けいしょうしゃとくれい}軽症者特例は次の
うちどれですか。

1. ^{がいとう}該当
2. ^{ひがいとう}非該当

問12 あなたが^{げんざい}現在、^{おも}主に^{じゅしん}受診している^{いりょうきかん}医療機関は次のうちどれですか。

あてはまる^{ばんごう}番号に1つだけ^{まる}○をつけてください。

1. ^{だいがくびょういん}大学病院
2. ^{こうてき}公的^{びょういん}な病院
3. ^{みんかん}民間^{びょういん}の病院
4. ^{しんりょうしょ}診療所・^{いいん}医院
5. その他（^た ）
6. ^{じゅしん}受診していない

点字 16 頁中段

問13 現在、あなたの受診状況は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|----------|
| 1. 通院中 | 2. 通院と往診 |
| 3. 往診のみ | 4. 入院中 |
| 5. その他 () | |

⇒ 問16に進んでください

点字 17 頁中段

問14 問13で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。

通院回数は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 1週間に2回以上 | 2. 1週間に1回 |
| 3. 1か月に3回 | 4. 1か月に2回 |
| 5. 1か月に1回 | 6. 2か月に1回 |
| 7. 3～5か月に1回 | 8. 半年に1回 |
| 9. 決まっていない | |

点字 18 頁中段

問15 問13で「1. 通院中」「2. 通院と往診」に○をつけた方におたずねします。

医療機関までの所要時間（片道）はおよそどのくらいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--------------|
| 1. 30分未満 |
| 2. 30分～1時間未満 |
| 3. 1～2時間未満 |
| 4. 2～4時間未満 |
| 5. 4時間以上 |

問16 現在、あなたが受けている診療について、何かお困りのことがありますか。
次の中から、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気についての説明が十分でない
2. 検査や治療の説明が十分でない
3. 薬の副作用が心配
4. 薬が多い
5. 検査が多い
6. 心の悩みを相談できない
7. 急に病気が悪くなった時に病院・医院に入院できるか心配
8. 受付・支払いなど窓口の対応が十分でない
9. 専門医が少ないため受診医療機関まで通院するのが遠い
10. 通院のために時間や交通費がかかるなど負担が多い
11. 医療機関がバリアフリーでない
12. 保険診療の医療費の負担が多い
13. 保険診療以外の医療費などの負担が多い
14. 難病を理由に受診を拒否された
16. 認定基準により、今後、受給者証の更新が不認定となることが心配
17. その他（ ）
18. 特にない

問17 あなたの一日の生活（活動）について、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 一日中ベッドやふとんの中で過ごす
2. 日中はベッドやふとんから出るが、室内にいたことが多い
3. 時々外出する
4. だいたい毎日外出する

問18 ^{じたく} ^{りようよう} ^{かた} **自宅で療養**されている方におたずねします。

① 次の医療処置を行っていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. ^{さんそりようほう} 酸素療法 | 2. ^{きかんせつかい} 気管切開 |
| 3. ^{じんこうこきゅうりようほう} 人工呼吸療法 | 4. ^{きゅうにゅうしよち} 吸入処置 (ネブライザー) |
| 5. ^{きゅういんしよち} ^{だえき} 吸引処置 (唾液やたんの吸引) | 6. ^{けいび} ^{けいかんえいよう} 経鼻経管栄養 |
| 7. ^い 胃ろう | 8. ^{ちゅうしんじょうみやくえいよう} 中心静脈栄養 |
| 9. ^{りゅうち} ぼうこう留置カテーテル | 10. ^{じんこうこうもん} ^{じんこう} ストーマ (人工肛門・人工ぼうこう) |
| 11. ^{じんこうとうせき} ^{けつえきとうせき} ^{ふくまくとうせき} 人工透析 (血液透析・腹膜透析) | 12. ^じ ^こ ^{ちゅうしゃ} 自己注射 |
| 13. ^{とこ} ^{しよち} 床ずれ処置 | 14. その他 () |
| 15. ^{とく} 特にない | |

② あなたの^{かいじよ} ^{かんご} 介助や看護をしている方はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---|--|-----------------------------|--|
| 1. ^{おっと} 夫 | 2. ^{つま} 妻 | 3. ^{ちち} 父 | 4. ^{はは} 母 |
| 5. ^こ 子ども | 6. ^{そふぼ} 祖父母 | 7. ^{きょうだいしまい} 兄弟姉妹 | 8. ^た ^{しんぞく} その他の親族 |
| 9. ^{きんじよ} ^{ひと} 近所の人 | 10. ^{ゆうじん} ^{ちじん} 友人・知人 | 11. ボランティア | |
| 12. ホームヘルプサービスなどの ^{こうてき} ^{かいご} 公的な介護サービス | | | |
| 13. ^{かせいふ} ^{してき} ^{かいご} 家政婦などの私的な介護サービス | | | |
| 14. その他 () | | | |

③ 前問②で「1. 夫」から「6. 祖父母」に○をつけた方におたずねします。

主に^{おも} ^{かいご} ^{かんご} 介護や看護をしている方の^{かた} ^{ねんれい} 年齢はおいくつですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|-------------------------|
| 1. ^{さいい} ^か 17歳以下 | 2. ^{さい} 18～39歳 | 3. ^{さい} 40～64歳 |
| 4. ^{さい} 65～74歳 | 5. ^{さいいじょう} 75歳以上 | |

④ ^{かいご} ^{かんご} 介護や看護をされている方の^{かた} ^{けんこうじょうたい} 健康状態はいかがですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. ^{けんこう} 健康 | 2. ^{つういん} 通院はしていないが、 ^{ぐあい} ^{わる} 具合の悪いことが多い |
| 3. ^{つういんちゅう} 通院中 | |

3 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします。

問19 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。

点字 26 頁中段

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプ（※1）など（居宅介護・重度訪問介護）
2. 外出時の支援（同行援護・行動援護・移動支援）
3. 短期入所（ショートステイ）※2
4. グループホーム ※3
5. 自立生活援助 ※4
6. 施設入所
7. 生活介護
8. 自立訓練（機能訓練・生活訓練・宿泊型）
9. 就労移行支援 ※5
10. 就労継続支援A型 ※6
11. 就労継続支援B型 ※6
12. 就労定着支援 ※7
13. 相談支援（計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援）
14. 補装具・日常生活用具
15. 日中一時支援
16. 自立支援医療（精神通院）
17. 自立支援医療（育成医療・更生医療）
18. 地域活動支援センター
19. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
20. 手話通訳などのコミュニケーション支援
21. 医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭・老人）
22. その他（ ）

23. これらのサービスを利用していない（理由を次にご記入ください）

（理由：

⇒ 問22 に
すす
進んで
ください

※1 ホームヘルプ・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う事業です。

- ※2 短期入所（ショートステイ）・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に
入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の
少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助・・・グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な
情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援・・・一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するため
の必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援・・・企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に
必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援・・・就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行
う事業です。

問20 **障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。**

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり、主に相談されるのは次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 障がい者基幹相談支援センター（※）
3. 障がい福祉に関する相談支援事業所
4. 医療機関
5. 福祉サービス事業所
6. 地域包括支援センター
7. 相談機関
8. その他（ ）
9. 相談していない

※ 障がい者基幹相談支援センター…障がいがある方やその家族等の相談に応じて、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供などを行うことにより、地域における生活を支援する基幹です。

問21 障がい福祉に関するサービス等を利用している方におたずねします。

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用していることは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. その他（ ）
10. 特にない

問22 あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプなど
2. 外出時の支援
3. 短期入所（ショートステイ）
4. グループホーム
5. 自立生活援助
6. 施設入所
7. 通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス
8. 通所により療育や生活訓練などを受けるサービス
9. 就労に関する支援
10. 相談支援
11. 補装具・日常生活用具
12. 医療費の負担軽減に関する支援
13. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
14. 手話通訳などのコミュニケーション支援
15. その他（ ）
16. 特にない

問23 ^{さいじょう}40歳以上の方におたずねします。 ⇒ ^{さいみまん}40歳未満の方は問26に進んでください

あなたは介護保険の要支援・要介護認定を受けておられますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 要支援1

2. 要支援2

3. 要介護1

4. 要介護2

5. 要介護3

6. 要介護4

7. 要介護5

8. 申請したが非該当

9. 認定を受けていない

⇒ 問26に進んでください

問24 問23で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。

あなたが利用している介護保険に関するサービスは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 訪問介護（ホームヘルプサービス）

2. 通所介護（デイサービス）

3. 短期入所（ショートステイ）

4. その他（ ）

5. 利用していない

問25 あなたが介護保険に関するサービスを利用して思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. これまで利用していた事業所が利用できない
10. 余暇などにかかる外出の支援がない
11. 障がい福祉サービスを継続して利用したい
12. その他（ ）
13. 特にない

問26 ^{とい}医療費支給認定^{いりょうひしきゅうにんてい}の申請^{しんせい}には、どなたが行^いかれましたか。

あてはまる番号に1つだけ^{ばんごう}○をつけてください。^{まる}

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|-------------------|
| 1. ^{ほんにん} 本人 | 2. ^{おや} 親 | 3. ^こ 子 |
| 4. ^{しんせき} 親戚 | 5. その他 ^た （ | ） |

問27 ^{とい}申請^{しんせい}に行かれたとき、何か^{なに}「相談^{そうだん}したいこと」や「聞^ききたいこと」がありましたか。その内容^{ないよう}はどのようなことですか。

あてはまる番号すべてに^{ばんごう}○をつけてください。^{まる}

1. ^{びょうき}病気のこと
2. ^{くすり こうか ふくさよう}薬の効果や副作用
3. ^{せんもんびょういん い し かん}専門病院（医師）に関すること
4. ^{にちじょうせいかつ かん}日常生活に関すること
5. ^{しょくじ えいよう かん}食事・栄養に関すること
6. ^{かんじゃかい かん}患者会に関すること
7. ^{おな びょうき ひと こうりゅう}同じ病気の人との交流について
8. ^{いりょうひ じょせい かん}医療費の助成に関すること
9. ^{しょう ふくし かん}障がい福祉サービスに関すること
10. ^{かいご ほけん かん}介護保険に関すること
11. ^{かいご ほうほう かん}介護の方法に関すること
12. その他^た（
13. ^{そうだん}相談したいことはなかった

問28 ^{とい}ご相談のある方、重症^{じゅうしょう}の方などには、保健師^{ほけんし}の面接^{めんせつ}をお勧め^{すす}していますが、

^{しんせい}申請^いに行かれた際、保健師^{さい}の面接^{ほけんし}は受^うけられましたか。

^{ほけんし}保健師との面接^{めんせつ}はいかがでしたか。

あてはまる番号に1つだけ^{ばんごう}○をつけてください。^{まる}

1. ^{はなし き ふあん やわ}話を聞いてもらい不安が和らいだ
2. ^{こんご そうだん}今後とも相談できることがわかった
3. ^{そうだん ふじゅうぶん}相談はしたが、不十分だった
4. その他^た（

5. 面接^{めんせつ}は受^うけなかつた

問29 今後^{こんご}、どのような保健^{ほけん}サービスを望^{のぞ}みますか。

点字 42 頁中段

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}○をつけてください。

1. 医療^{いりよう}に関する相談^{かん そうだん}
2. 食生活^{しょくせいかつ}に関する相談^{かん そうだん}
3. 療養^{りょうよう}に関する相談^{かん そうだん}
4. リハビリテーション^{かん}に関する相談^{かん そうだん}
5. 歯科^{しか}に関する相談^{かん そうだん}
6. 障がい福祉^{しょうがいふくし}サービスに関する相談^{かん そうだん}
7. 疾病^{しつぺい}に関する情報提供^{かん じょうほうていきょう}
8. 患者^{かんじゃ}どうしの交流会^{こうりゅうかい}
9. 家族^{かぞく}どうしの交流会^{こうりゅうかい}
10. 専門医^{せんもんい}師^しによる講演会^{こうえんかい}
11. 市民^{しみん}への難病^{なんびょう}啓発^{けいはつ}
12. その他^た（）
13. 特^{とく}にない

4 あなたの日常生活や社会参加のことについておたずねします。

問30 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

点字 44 頁上段

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている
3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している ⇒ 問34 にすすんでください
4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている
5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している
6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）
⇒ 問32 にすすんでください
7. 病院に入院している
8. 施設に入所している ⇒ 問34 にすすんでください
9. その他（ ）さい

問31 問30で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

点字 45 頁中段

保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育相談の充実
2. 障がいに応じたきめ細かな教育指導
3. 教育の機会や場の確保
4. 園内・校内のバリアフリー化などの環境整備
5. 児童や生徒の悩みなどのサポート
6. 進路相談・進路指導の充実
7. 障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進
8. 障がいや病気の状態に応じた給食への配慮
9. 医療的ケアの体制整備
10. 通園・通学にかかる負担の軽減
11. 時間外保育、放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実
12. その他（ ）
13. 特にない

とい
問32

とい がいしゅつ いえ おお ざいたく きんむ
問30で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務してい

点字 47 頁中段

かた のぞ まる かた
る方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

いえ
家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

ばんごう まる
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. しんしんじょうきよう
心身状況がよくないため
2. がいしゅつ と き しゅうい め き
外出した時に周囲の目が気になる
3. がいしゅつさき たしや かか ふあん
外出先での他者との関わりに不安がある
4. がいしゅつ じ がいしゅつさき しえん ひと
外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. しえん じかん た
支援の時間が足りない
6. で
出かけるところがない
7. けいざいてき もんだい
経済的な問題
8. じしつ しゅみ じかん つい
自室で趣味に時間を費やしている
9. コンビニ とうきんじょ がいしゅつ しゅう にちていど
等近所への外出はしている（週 日程度）
10. とく
特にない
11. その他（ ）

点字 49 頁上段

とい
問33

とい がいしゅつ いえ おお ざいたく きんむ
問30で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している

かた のぞ まる かた
方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。あてはまる番号すべてに
ばんごう
○をつけてください。

1. がいしゅつじしやう りかい ひと どうはん
外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. はな あいて ひと ほうもん
話し相手になる人の訪問
3. きがる か でんわまどぐち れんらく えすえぬえす
気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど
4. じゅう あんしん さんか いばしよ
自由で安心して参加できる居場所
5. いろいろな じょうほう し りよう そうだんまどぐちでんわ ほうもん
情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問
6. つういん おうしん
通院できないときの往診
7. けいざいてき しえん
経済的な支援
8. とく
特にない
9. その他（ ）

問34 あなたは、この1年に運動やスポーツをどの程度行っていましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週に3日以上 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に1～3日程度 | 5. 年に1～2日程度 | |
| 6. 全くしなかった | ⇒ 問37に進んでください | |

問35 問34で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方にお

たずねします。

スポーツを行った施設は次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大阪市長居障がい者スポーツセンター
2. 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター
3. 大阪市各区スポーツセンター
4. 大阪市各区プール
5. 民間スポーツ施設(トレーニングジム・スポーツ教室やサークルなどを含む)
6. 公園
7. その他(上記以外で具体的に)

問36 問34 で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方に

おたずねします。

あなたがこの1年間に 行った運動やスポーツは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. ウォーキング | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体カトレーニング (筋カトレーニング・室内運動器具を使ってする運動等) | |
| 4. ボウリング | 5. アーチェリー |
| 6. 卓球 (サウンドテーブルテニス含む) | |
| 7. 水泳 | 8. 陸上競技 |
| 9. フライングディスク | 10. ボッチャ |
| 11. スキー・スノーボード | 12. サッカー |
| 13. バスケットボール (車いすバスケットボール含む) | |
| 14. その他 (上記以外で具体的に |) |

問37 問34 で「6. 全くしなかった」に○をつけた方におたずねします。

この1年に 全くしなかった理由は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 運動やスポーツが好きでないから | 2. 仕事が忙しいから |
| 3. 機会がないから | 4. 家事・育児が忙しいから |
| 5. お金がかかるから | 6. 体力等に自信がないから |
| 7. 病状等がよくないから | 8. 他に 関心ごとがあるから |
| 9. 場所や施設がないから | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 (|) |

問38 あなたが今後行ってみたい運動やスポーツは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ウォーキング
2. ランニング・ジョギング
3. 体力トレーニング（筋力トレーニング・室内運動器具を使ってする運動等）
4. ボウリング
5. アーチェリー
6. 卓球（サウンドテーブルテニス含む）
7. 水泳
8. 陸上競技
9. フライングディスク
10. ボッチャ
11. スキー・スノーボード
12. サッカー
13. バスケットボール（車いすバスケットボール含む）
14. その他（上記以外で具体的に）

問39 ^{しゅうろう}就 労 について、おたずねします。

あなたは、^{いっばんきぎょう}一般企業、^{じえいぎょう}自営業、^{ざいたくきんむ}在宅勤務などで ^{はたら}働 いた経験がありますか。

あてはまる番号に 1 つだけ ^{まる}○ をつけてください。

(^{しゅうろうけいぞくしえんえーがた}就 労 継続支援 A 型での経験は除きます)

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. ^{はたら} 働 いている | 2. ^{はたら} 働 いたことがある |
| 3. ^{はたら} 働 いたことがない | 4. ^{はたら} 働 きたいが、 ^{はたら} 働 けない |

問40 あなたが、^{しゅうろう}就 労 するのに必要だと思ふこと、または ^{はたら}働 き続けるために必要と思ふことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに ^{まる}○ をつけてください。

1. ^{たいちよう}体 調 (^{しょうじょう}症 状) ・ ^{きぶん}気分 の ^{かいふく}回復 や ^{あんてい}安定
2. ^{せいかつ}生活 リズム の ^{あんてい}安定
3. ^{しゅうしよく}就 職 に必要な知識や技能の ^{しゅうとく}習 得 ・ ^{しかく}資格 の ^{しゅとく}取得
4. コミュニケーション ^{のうりよく}能 力 の ^{こうじょう}向 上
5. 自分 の ^{じぶん}障 がいや特性を ^{しやう}理解 し、自分 をよく ^し知 ること
6. 自分 の ^{じぶん}障 がいや特性を ^{しやう}理解 し ^{はいりょ}配 慮 して もらえる ^{しよくば}職 場 との ^{であ}出 会 い
7. ^{けいけん}経験 や ^{ちしき}知識 ・ ^{ぎのう}技能 など を活かせる ^い自分 にあつた ^{じぶん}職 種 ・ ^{しよくしゅ}仕 事 内容 との ^{しごとないよう}出 会 い
8. ^{きぼう}希 望 する ^{じようけん}条 件 (^{きゅうりよう}給 料 ・ ^{きんむじかん}勤 務 時間 ・ ^{しゃかいほけん}社 会 保 険 など) にあつて いること
9. ^{しよくば}職 場 の ^{しせつ}施 設 ・ ^{せつび}設 備 が ^{つか}使 いやすい (^かバリアフリー化)
10. ^{つうきん}通 勤 しやすい ^{しよくば}職 場 との ^{であ}出 会 い ・ ^{かんきよう}環 境 の ^{せいび}整 備
11. ^{しえんきかん}支 援 機 関 など で ^{しゅうろう}就 労 の ^{しえん}支 援 を受け、^{そうだん}相 談 できる ^{たいせい}体 制 があること
12. ^{しごと}仕 事 だけでなく ^{せいかつ}生 活 を含めた ^{ふく}総 合 的 な ^{そうごうてき}支 援 (^{しえん}金 銭 管 理 ・ ^{きんせんかんり}ヘルパー など)
13. ^{かぞく}家 族 や ^{しゅうい}周 囲 の ^{ひと}人 の ^{りかい}理 解 や ^{おうえん}応 援 があること
14. ^{ゆうじんかんけい}友 人 関 係 や ^よ余 暇 など ^{しごと}仕 事 以 外 の ^{じかん}時 間 が ^{じゅうじつ}充 実 すること
15. その他 ()
16. ^{はたら}働 きたいと思わ ^{おも}ない

17. 特^{とく}にない

問41 あなたの日常^{にちじょう}の生活^{せいかつ}で障^{しょう}がいによって困^{こま}っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食^{しょくじ}事^{はいせつ}・排^{にゅうよく}泄^み・入^み浴^みなどの身のまわりのこと
2. 調^{ちょうり}理^{せんたく}・洗^{そうじ}濯^か・掃^じ除^かなどの家事
3. 服^{ふくやく}薬^くすることが困^{こんなん}難^{なん}になる
4. 外^{がいしゅつ}出^{しゅつ}しづらくなる時^{とき}がある
5. 十^{じゅうぶん}分^{すいみん}な睡^み眠^{みん}がとれず、生^{せい}活^{かつ}リズムがくずれる
6. 健^{けんこう}康^{こう}状^{じょう}態^{たい}が良^よくない・健^{けんこう}康^{こう}に不^ふ安^{あん}がある
7. 障^{しょう}がい^{ていど}の程^{おち}度^どが重^{おも}くなったり、他^たの障^{しょう}がい^{はっせい}が発^{はっ}生^{せい}すること
8. 自^じ分^{ぶん}の思^{おも}い^{つた}を伝^{つた}えること、まわりとのコ^こミ^ミュ^ニケ^ーー^ショ^ンのとりかた
9. 感^{かんじょう}情^{じょう}のコン^こント^{ント}ロールやス^すト^トレスの解^{かい}消^{しょう}がで^でき^きな^なく^くな^なる
10. 人^{ひと}との関^{かん}わ^わり^{にがて}が苦^く手^てになる
11. 家^か族^{ぞく}との関^{かん}係^{けい}
12. 障^{しょう}がい^{たい}に對^{たい}するまわりの人^{ひと}や社^{しゃ}会^{かい}の理^り解^{かい}がな^ない
13. 住^{じゅう}居^{きょ}や住^{じゅう}居^{きょ}内^{ない}の設^{せつ}備^びなどがバ^バリ^リア^アフ^フリ^リーにな^なっ^てい^いな^ない
14. 外^{がいしゅつ}出^{しゅつ}時^じに介^{かい}助^{じょ}や誘^{ゆう}導^{どう}な^など^{しえん}の支^し援^{えん}が受^うけ^けら^られ^れな^ない
15. 交^{こう}通^{つう}機^き関^{かん}や建^{たて}物^{もの}・道^{どう}路^ろのバ^バリ^リア^アフ^フリ^リー化^かなどが進^{すす}ん^でお^おら^らず利^り用^{りよう}しに^にく^くい
16. 趣^{しゅ}味^み・余^よ暇^か活^{かつ}動^{どう}の機^き会^{かい}が少^{すく}な^ない
17. 経^{けい}済^{ざい}的^{てき}に困^{こま}っ^てい^いる
18. 新^{あた}しいこ^ことを覚^{おぼ}え^えら^られ^れな^ない、昔^{むかし}のこ^ことが思^{おも}い^だ出^だせ^せな^ない
19. 集^{しゅう}中^{ちゅう}力^{りよく}がな^ない（な^なく^くな^なった）、会^{かい}話^わがす^すぐ^ぐに途^と切^ぎれる
20. 計^{けい}画^{かく}的^{てき}に行^{こう}動^{どう}がで^でき^きな^ない（で^でき^きな^なく^くな^なった）、決^{けつ}断^{だん}がで^でき^きな^ない
21. そ^たの他^た（）

22. 特^{とく}にない

点字 62 頁中段

5 あなたの住^すまいのことについておたずねします。

問42 あなたの住^すまいの場^ばはどこですか。

あてはまる番^{ばん}号^{ごう}に1つだけ○をつけてください。

入^{にゅう}院^{いん}中^{ちゅう}の方は、退^{たい}院^{いん}後^ごの住^すまいの場^ばとしてご記^き入^{にゅう}ください。

1. 持^{もち}家^{いえ}で一^{ひと}人^り暮^ぐらし

2. 持^{もち}家^{いえ}で家^か族^{ぞく}と同^{どう}居^{きょ}

3. 賃^{ちん}貸^{たい}住^{じゅう}宅^{たく}、社^{しゃ}宅^{たく}、市^し営^{えい}・府^ふ営^{えい}住^{じゅう}宅^{たく}などで一^{ひと}人^り暮^ぐらし

4. 賃^{ちん}貸^{たい}住^{じゅう}宅^{たく}、社^{しゃ}宅^{たく}、市^し営^{えい}・府^ふ営^{えい}住^{じゅう}宅^{たく}などで家^か族^{ぞく}と同^{どう}居^{きょ}

5. グループホーム

6. 入^{にゅう}所^{しょ}施^し設^{せつ}（障^{しょう}がい児^じ・者^{しゃ}を対^{たい}象^{しょう}とし^した施^し設^{せつ}）

7. 特^{とく}別^{べつ}養^{よう}護^ご老^{ろう}人^{じん}ホー^ームなどの高^{こう}齢^{れい}者^{しゃ}入^{にゅう}所^{しょ}施^し設^{せつ}

8. その他（ ）

⇒ 問44 に進^{すす}んで
ください

点字 64 頁上段

問43 問42 で「2. 持^{もち}家^{いえ}で家^か族^{ぞく}と同^{どう}居^{きょ}」または「4. 賃^{ちん}貸^{たい}住^{じゅう}宅^{たく}、社^{しゃ}宅^{たく}、市^し営^{えい}・府^ふ営^{えい}住^{じゅう}宅^{たく}」

など^なで家^か族^{ぞく}と同^{どう}居^{きょ}」に○をつけた方^{かた}におたずねします。

同^{どう}居^{きょ}しているのはどなたですか。

あてはまる番^{ばん}号^{ごう}すべ^{すべ}てに○をつけてください。

1. 配^{はい}偶^{ぐう}者^{しゃ}（夫^{おと}や妻^{つま}）

2. こども

3. 親^{おや}

4. きょうだい

5. 祖^そ父^ふ母^ぼ

6. その他（ ）

問44 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がいや理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他（ ）

6 相談先や情報の手についておたずねします。

問45 あなたの病気や悩みについて、あなたが主に相談する方はどなたですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 家族 | 2. 友人 |
| 3. 同じ職場の人 | 4. 近所の人 |
| 5. 同じ病気の人 | 6. 主治医 |
| 7. 医療機関の看護師、医療相談員 | 8. 訪問看護師 |
| 9. ケアマネジャー | 10. ホームヘルパー |
| 11. 福祉施設の職員 | 12. 保健所・保健福祉センターの保健師、職員 |
| 13. 患者団体の人 | 14. 難病相談支援センター |
| 15. その他（ ） | 16. 特にいない |

問46 あなたの病気や療養に関する情報はどこ（どなた）から得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 通院している専門医療機関の医師など
- 通院しているかかりつけの病院・診療所の医師など
- 患者団体
- 難病相談支援センター
- 同じ病気をもつ患者やその家族
- 大阪府が実施している療養相談会
- 保健所・保健福祉センターの職員
- テレビや新聞
- インターネット
- その他（ ）
- どこからも情報を得られない

問47 あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. テレビ・ラジオ・新聞など
11. インターネット
12. その他（ ）
13. どこからも情報を得られない

7 療 養 相 談 会 についておたずねします。

問48 あなたと同じ病気の人々がどう、相談会・交流会についておたずねします。

あなたは、相談会・交流会に参加したことがありますか。また、それはどこがおこなっている会ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 保健所・保健福祉センター | 2. 患者団体 |
| 3. 難病相談支援センター | 4. 医療機関 |
| 5. その他（ | 6. 参加したことがない |

問49 大阪市では難病患者療養相談会（講演会・交流会）を実施していますが、ご存知ですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 療養相談会のことは知っており、参加したことがある
2. 療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない
3. 療養相談会を知らない

問50 問49で「2. 療養相談会のことは知っていたが、今までに参加したことがない」に○をつけた方におたずねします。

参加したことがないのは何故ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相談することがない
2. 相談できる人がいる（例：医師、看護師など）
3. 同じ病気の人との交流はしたくない
4. 療養相談会の案内は見たが、自分が希望する内容ではなかった
5. 日程があわなかった
6. 時間があわなかった
7. 平日は参加できない
8. 自宅から会場までが遠い
9. 会場まで送迎してくれる人がいない
10. 電車の乗換えが多く行きにくい（交通の便が悪い）

その他（ ）

問51 今後、療養相談会への参加を希望されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 参加したい | 2. できれば参加したい |
| 3. 参加したくない | ⇒ 問53に進んでください |

問52 問51で「1. 参加したい」「2. できれば参加したい」に○をつけた方におたずねします。

参加の条件として最も重要なものは何ですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 1. 開催日と時間 | 2. 会場までの所要時間 |
| 3. 会場までの交通手段 | 4. 会場施設（駐車場、エレベーターなどの設備） |
| 5. 当日の内容 | 6. その他（ ） |

問53 問51で「3. 参加したくない」に○をつけた方におたずねします。

参加したくない主な理由は何ですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--------------------------|
| 1. 相談することがない |
| 2. 相談できる人がいる（例：医師、看護師など） |
| 3. 同じ病気の人との交流はしたくない |
| 4. 自分が希望する内容ではない（どのように |
| 5. その他（ |

8 災害時などの備えについておたずねします。

あなたの災害時などの日ごろからの備えについておたずねします。

問54 ①水・食料・日用品・医薬品などの準備をしていますか。

点字 76 頁下段

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 準備ができている | 2. 準備ができていない |
|-------------|--------------|

点字 77 頁上段

② 前問①で「2. 準備ができていない」に○をつけた方におたずねします。
準備できていない理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 必要な物品がわからない
- 必要な物品を準備する時間がない
- 必要な物品を準備する手段がない（わからない）
- 必要な物品の準備について、相談できる人がいない
- 準備の必要性を感じていない

点字 78 頁上段

問55 ①避難所までの経路や方法の確認をしていますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 確認ができている | 2. 確認ができていない |
|-------------|--------------|

点字 78 頁下段

② 前問①で「2. 確認ができていない」に○をつけた方におたずねします。
確認できていない理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 確認（確保）する時間がない
- 確認（確保）する手段がない（わからない）
- 確認（確保）について、相談する相手がいない
- 経路や方法の確認（確保）の必要性を感じていない

問56 ①家族や親族など身近な方へ手助けを求めるようにしていますか。

あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 手助けを求めるようにしている
2. 手助けを求めるようにしていない

② 前問①で「2. 手助けを求めるようにしていない」に○をつけた方におたずねします。手助けを求めるようにしていない理由はなんですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 求める時間がない
2. 求める方法がわからない
3. 求める人がいない
4. 求める必要性を感じていない

問57 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 訪問看護師
10. 見守り相談室の職員
11. その他（ ）

12. 協^{きょう}力^{りよく}を求^{もと}めることができる相^あ手^{いて}がいない

問58 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保
5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
8. 災害時における避難支援プラン（個別計画）（※）の作成
9. その他（ ）
10. 特になし

※避難支援プラン（個別計画）…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問59 災害時などの備えについて、困っていることや不安なことがありましたら、その内容を次に記入してください。

9 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問60 あなたが障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時

(具体例：

)

2. 働こうとした時、働いている時

(具体例：

)

3. 趣味・スポーツなどの活動をする時

(具体例：

)

4. 公共交通機関を利用する時

(具体例：

)

5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時

(具体例：

)

6. 福祉サービスを利用する時

(具体例：

)

7. 医療機関を利用する時

(具体例：

)

8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時

(具体例：

)

9. 住宅の購入または住宅に入居する時

(具体例：

)

10. 政治活動や選挙に参加する時

(具体例：

)

11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時

(具体例：

)

12. 買物や外食などをする時

(具体例：

)

13. その他

(具体例：

)

14. 特にない

問61 障^{とい}がい^{しょう}を理^{りゆう}由^{さべつ}とした差^{へんけん}別^{ひつよう}や偏^{おち}見^{おち}をなくすためには、どのようなことが必要だと思
いますか。ご自由^{じゆう}にお書^かきください。

問62 あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（※1）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. 差別解消の推進
23. 子育て等の支援の充実
24. 認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や、入学等の受け入れ体制の整備
25. 親なき後の支援の充実
26. その他（ ）
27. 特にない

※ 1 ^{ちいきいこうしえん} 地域移行支援・・・^{しせつ びょういん} 施設や病院 ^で を出て、^{じぶん す} 自分の住みたいところで^く 暮らすための^{しえん} 支援です。

点字 89 頁下段

問63 ^{とい} 障がい者^{しょう} 施策^{しゃしきくぜんぱん} 全般について^{いけん} ご意見などがありましたら、^{じゆう} ご自由にお書き^か ください。

点字 90 頁中段

^{きょうりよく} ご協力ありがとうございました。

^{へんそうようふうとう} 返送用封筒に入れて、^い 切手^{きって} を貼^は らずに^{れいわがんねん} 令和元年 1 2 月 2 0 日^{がつ} (金)^{か きん} ままでにポス
トにお入^い れください。